

岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士前期課程
2023年4月入学 一般入試（第2回）

入学試験問題

教育研究分野	宗教人間文化論、日本文化論、医事法学、科学史技術論、臨床死生学、ソーシャル・イノベーション論
科目	論述試験 I

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

設問

問題文をふまえて、「健康」に関連するテーマを自分の進学する専門分野の視点から設定し、論述しなさい。

以上

入学試験問題

教育研究分野	ソーシャルイノベーション論
科目	論述試験Ⅱ

問題 佐藤（2000）は「分厚い記述（thick description）とは，できごとに内在する意味の構造のヒエラルキーがわかるような厚みをもって叙述されたできごとである」と述べている．他方，ギアツの論考を引いて「『データと呼ばれるもの』が『実は，他の人びとやその仲間が行なっていることについての彼ら自らの解釈に関するわれわれ自身の解釈なのであるということ』」に自覚的でなければならないと注意を喚起している．そこで佐藤氏は分析の手続きとして，「意味の構造をえりわけると」ために「その状況に含まれているさまざまな異なった解釈の枠を区別すること」の必要性を指摘する．

この指摘の意味・内容をより具体的に理解するため，以下に添付しているホワイト『ストリート・コーナー・ソサイエティ』の説明を参考にしながら，（1）ホワイトの研究目的は何か，（2）分析手続きに関する佐藤氏の指摘，（3）その分析によって明らかになった結論について要約して説明しなさい．解答は所定の解答用紙で1ページ以内にまとめること．

参考文献：佐藤健二「第1章：厚みのある記述」今田高俊編『社会学研究法：リアリティの捉え方』有斐閣，2000年，48-75ページ．

以 上